

事業所名 小規模多機能居宅介護「笑楽日」・ グループホーム「風楽里」

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和 8 年 8 月 19 日 風楽里アルコーブにて		
当日あつまって頂いた委員の皆様		議 題
利用者	4 人	①自己紹介
利用者家族（風楽里）	1 人	②活動状況報告.
// （笑楽日）	1 人	スライドショー
知見者	0 人	
市職員	1 人	・ 身体拘束適正化検討委員会
地域包括支援センター	1 人	
地域住民の代表者	1 人	
事務局	3 人	
職員介護従事者	0 人	

1 自己紹介

2 活動状況報告 活動状況報告書を読みながら報告。

スライドショーを見ながら、日常生活や、行事の様子を説明。

七夕等の行事では保育所の子供たちと楽しく過ごしました。

地域の方にもお知らせし、ボランティアによる管弦楽演奏を、
楽しみました。

・ 身体拘束適正化委員会

事務局・・・ただいまから身体拘束適正化委員会を開きます。

委員の方引き続き宜しくお願いします。

本日は、定期的に宿泊をされる、パーキンソン病を患う方についてのご報告です。

病歴由来の様々な症状などで、夜間帯は職員の目が届きやすいように、

職員が常駐しているフロアーにて簡易ベッドで休まれている。

ご自宅では、介護ベッドで 4 点柵を使用して、隣に介護者が添い寝をしているそうですが、当事業所では、ベッドを柵で囲わない、行動制限をかけない対応をしています。ベッド柵をしても起きたい衝動は変わらず、かえってけがのリスクが増すとの考えです。

共用空間での就寝ですが、ご本人も安心感からか、転落事故もなく、おおむねよく休まれています。

今後も、それぞれのご利用者様の行動分析やきめ細かいアセスメントを通して、
身体拘束や虐待に繋がらない対応をしてゆきたいと思います。

ご家族・・・夜間は個室内で見えない事もあって、危険な場面もあると思う。

ご家庭それぞれのやりかたもありますね。

事務局・・・居室の方の室内カメラはないが、センサーマットで訪室して対応しています。

地域の代表・・・プライバシーもあり、監視されているような生活はどうなんだろうと思う。

事務局・・・大型施設では居室内の監視カメラを導入しているところもあると聞きます。

幸い、小規模な施設ということもあり、今回のように、転倒リスクをなくするため
職員のそばにベッドを置いたり、床に布団を敷いたりといった対応をしている。
ここで身体拘束適正化委員会は閉会します。

事務局・・・それでは全体を通して何かご意見はありますか。

ご家族・・・熊本の地震もあり、この辺は、南海トラフ地震が起きたら、震度 5 強と聞く。
水や食料の確保も大変だと想像する。

事務局・・・日頃からローリングストックをしつつ備蓄品の十分な確保等、行っている。
今回の地震報道で、水の確保について改めて見直すことも必要だと感じている。
地域や市などとも連携を深めてゆきたい。

地域の代表・・・来月以降は、地域の行事として、敬老会や、秋祭りがあります。

事務局・・・地域の活動に参加できるとよいと思います。

報告者 伊丹